

「ふるさと森林公園等」の指定管理は終了

—新たな指定管理者への引継ぎも完了—



財団による指定管理が終了した「パレス松風」

○主な事業の利用者数 ()は前年比		
宿泊	6115人	(295人増)
宴会	1万 775人	(2486人増)
レストラン	6581人	(183人減)
もりもりハウス	808人	(402人増)
スキーセンター	775人	(2681人減)
入湯	5万2292人	(2171人増)
野外施設	3万2691人	(4943人減)
○主な事業の売上金額 ()は前年比		
宿泊	5832万円	(658万円増)
飲食	6002万円	(1088万円増)
入湯	1165万円	(42万円増)
スポーツ施設	695万円	(71万円減)

※万円未満は端数調整

事業報告

一般財団法人 白鷹町アルカディア財団

理事長 田宮 修

◆**概要** コロナ過の影響も感染防止法上の位置づけが5類に引き下げられ、ウィズコロナの方向に舵が切られた。営業面では、各種支援制度による効果が営業収入の増加につながった反面、燃料費や光熱水道費及びその他の諸経費の高騰が経営を圧迫している状況は続き、経営環境の悪化が顕著となった。一方、令和5年度は当財団が「ふるさと森林公園等」の指定管理最終年度であり、これまでの感謝を込め、特別感謝月間等を設定し、お客様にご満足いただけるサービスの提供に努めた。

また、新たな指定管理者となる「株式会社 HESTA大倉」様とのスムーズな引継ぎを行うため、町も含めた三者において情報共有を図り、連携を図った。

◆**収益高** 宿泊・飲食部門の売上増、新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務等の受託、白鷹町ふるさと森林公園管理特別対策事業補助金、原油価格等高騰対応支援給付金の交付により、経常収益合計は、2億7643万円(前年比106.0%) 経常費用合計は、2億8285万円(前年比104.1%)となり、当期損益は550万円の赤字、繰越欠損金は6958万円。

町立病院の業務を受注 職員数は47人

有限会社ケイエスしらたか

代表取締役 藤島 丈

■主な業務受注状況

◇白鷹町立病院

医療事務・事務宿日直・調理業務・電算
保守等・事務補助・病院施設管理・患者
介護業務

■取締役・職員数(令和6年3月31日現在)

◇取締役 2人(非常勤・無給)

◇職員 47人

病院医療事務員・・・15人(1人減)

病院宿日直・・・2人

病院施設管理・・・3人

病院調理師・・・10人(1人増)

(管理栄養士兼務含む)

電算処理・・・2人

病院事務補助・・・4人

看護助手・・・11人

※()内は、前年度との比較

■令和5年度決算

◇事業収益 1億7162万円

◇事業費用 1億7151万円

◇当期純利益 2万円

※万円未満は端数調整

■財産状況

◇資本金以外の財産なし